

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
共通総合科目	1000・1001・1002・1003・1004・1005・1006/7000・7001・7002・7003・7004・7005・7006	キャリアデザイン ／キャリアデザインⅠ	奈良 玲子	1年	2	企業での実務経験を有した教員が、その経験を生かして女性のキャリア構築のための手段や方法、あるいは今現在の大学での学びの方向性などについて実例を示して指導する科目である。
共通総合科目	1116・1117	手書き文字の世界	川嶋 充	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有した教員がその経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である
共通総合科目	1118・1119	漢字・かな文字の変遷	鹿倉 壮史	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する教員がその経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1200・1201・1202	日本国憲法	日野 勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。
共通総合科目	1203・1204	憲法と人権	日野 勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。
共通総合科目	1217・1218	家族と福祉	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉の制度や援助についての授業を行う。
共通総合科目	1305・1306・1307	色彩の科学	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
共通総合科目	1308	健康と食生活	多賀 昌樹	1年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして普段の食生活における栄養知識や健康管理への理解を深める科目である。
共通総合科目	1309	健康と食生活	古畑 公	1年	2	厚生行政官として公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして日常的な健康や食生活について、基本的な知識を深めるとともに、実践に役立てられるような講義を行う。
共通総合科目	1310	住まいとデザイン	小林 勉	1年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、人生と大きな関わりがある住まいについて、実践的にその関わりを指導する科目である。
共通総合科目	1311	社会福祉の展望	二宮 祐子	1年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かしながらい指導する。
共通総合科目	1312	加齢と高齢者の科学	矢野 明宏	1年	2	高齢者全般の相談機関での経験で得た知見を紹介し、学生が自分事として高齢社会について具体的に考えることができるように配慮していく。
共通総合科目	1316・1317	化学	鬘谷 要	1年	2	企業で有機合成化学の研究開発業務に従事した経験を活かして様々な化学物質がどのようにに設計され生産され日常に役立っているかを説いている
共通総合科目	1318	数理と発想	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務および計算化学に従事した経験を活かし高等数学が現代の生活にコンピュータを介して非常に役立っていることを紹介している
共通総合科目	1319・1320	看護の知識	中垣 紀子／刀根 洋子／ 白鳥 孝子／中澤 明美／ 新谷 奈苗／桑原 里実	1年	2	看護師として医療機関などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして、看護の目的、対象、活動内容について教授し看護を提供するうえで必要となる基礎的な知識および看護を提供される際に必要な知識について指導する科目である。
共通総合科目	1401/7401	心理の科学／心理の科学A	寺島 瞳	1年	2	臨床心理士/公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かしてジェンダーの問題について心理学的な観点から授業を行う。
共通総合科目	1402/7402	心理の科学／心理の科学B	酒井 博美	1年	2	介護予防および障害児療育分野で心理学的な実践を長年行ってきた教員が、その経験を生かして人間理解を深めるために必要な心理学の基礎理論を身につけられるような授業を行う。
共通総合科目	1415/7409	生命と医療の倫理 ／科学と倫理	鈴木 葉子	1年	2	小児科医師として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして生命や医療に関わる倫理的問題を参加者全員で考える授業を行う。
共通総合科目	1416	女性と美容	金子 健彦	1年	2	皮膚科専門医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、皮膚の老化や、皮膚疾患について、最新の知識を概説する科目である。
共通総合科目 集計					34	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
国際学科	3027/3053	国際社会の基礎（現代の経済） ／国際社会の基礎C－現代の経済	藤丸 麻紀	1年	2	国際会議の調査事務局の研究者としての経験を持つ教員が、その経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う。
国際学科	3140/3170	翻訳入門／翻訳入門 a	坪野 圭介	2年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有した教員が、その経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
国際学科	3185	文芸翻訳 a	坪野 圭介	3年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有した教員が、その経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
国際学科	3186	文芸翻訳 b	坪野 圭介	3年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有した教員が、その経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
国際学科	3187	映像翻訳 a	小浜 杏	3年	2	映像字幕制作会社でディレクターとして勤務したのち独立し、現在はフリーランスの翻訳家として字幕翻訳と出版翻訳の分野で活動する講師が、字幕翻訳に見られる高度な翻訳技法について講義する。
国際学科	3188	映像翻訳 b	小浜 杏	3年	2	映像字幕制作会社でディレクターとして勤務したのち独立し、現在はフリーランスの翻訳家として字幕翻訳と出版翻訳の分野で活動する講師が、字幕翻訳に見られる高度な翻訳技法について講義する。
国際学科	3189	通訳入門 a	門田 裕次	3年	2	賓客接遇通訳、会議通訳、ビジネス通訳、通訳ガイド経験を有した教員が通訳現場を想定した内容で授業を行う。
国際学科	3190	通訳入門 b	門田 裕次	3年	2	賓客接遇通訳、ビジネス通訳、通訳ガイドとしての実務経験を有した教員が通訳現場に沿った内容で授業を行う。
国際学科	3315	グローバル社会論	秦泉寺 友紀	2年	2	外務省専門調査員として在外公館での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、日本文化の海外展開や人の移動（移住・移民）などの観点を中心に、グローバル化について多角的に解説する科目である。
国際学科	3316	グローバルメディア論	田淵 俊彦	2年	2	現在も民放の局員であり、番組制作の現場でプロデューサーとして働く教員が、自らのメディアにおける知識や世界の国々をフィールドとした番組制作の経験を生かしてグローバル化が加速する現代における様々な社会問題をメディアの視点で紐解き、情報の扱い方や情報との付き合い方、情報による社会問題の解決方法を指導する科目である。
国際学科	3324	国際経済	藤丸 麻紀	2年	2	国際会議の調査事務局の研究者としての経験を持つ教員が、その経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う。
国際学科	3328	国際協力とNGO/NPO	杉浦 功一	2年	2	国際協力を行う特定非営利活動法人（NPO）での理事の経験を有する教員が、その経験を生かして、国際協力及びそこでのNGO/NPOの活動を解説する科目である。
国際学科	3329	金融実務論	藤丸 麻紀	2年	2	都市銀行に勤務した経験を持つ教員が、その経験を生かしてFPの知識や金融経済のしくみについての授業を行う。
国際学科	3338	グローバル観光文化論	臺 純子	2年	2	旅行雑誌の取材編集や海外政府観光局のパンフレット制作など旅行情報に関する実務経験を有した教員が、観光を通じた異文化との出会いの楽しさや難しさを、映像資料などを題材に解説する。
国際学科	3353	実践上級韓国・朝鮮語 I	金 範洙	2年	1	国際会議の同時通訳や東京地方裁判所の法廷通訳など、20年の日韓通訳の実務経験を有した教員がその経験を生かしてグローバル舞台での活躍を想定した高い実践力を育てる韓国語教育を行う。グローバル社会における日韓の様々な言語場面を想定し、実践的かつ高度な韓国語運用能力を指導する科目である。
国際学科	3354	実践上級韓国・朝鮮語 II	金 範洙	2年	1	国際会議の同時通訳や東京地方裁判所の法廷通訳など、20年の日韓通訳の実務経験を有した教員がその経験を生かしてグローバル舞台での活躍を想定した高い実践力を育てる韓国語教育を行う。グローバル社会における日韓の様々な言語場面を想定し、実践的かつ高度な韓国語運用能力を指導する科目である。
国際学科 集計					30	
人文学部 国際学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					64	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
日本文学文化学科	2029/2127	中国書道史Ⅰ／中国書道史A	井上 清徳	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2030/2128	中国書道史Ⅱ／中国書道史B	井上 清徳	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2031/2129	日本書道史Ⅰ／日本書道史A	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2032/2130	日本書道史Ⅱ／日本書道史B	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2034	文字学	河西 護	2年	2	書家であり、書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2035	古筆学	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2039	マスコミジャーナリズム論	石川 徳幸	1年	2	出版社における実務経験もとに、マスコミ企業に関わる具体的な事例を説明するなど、授業に反映させている。
日本文学文化学科	2040	情報コミュニケーション	鹿島 千穂	1年	2	放送局アナウンサーおよびラジオパーソナリティーの経験を有する教員が、現場での経験や視点を生かして情報の適切な受信・発信方法につき、アクティブラーニングも交え実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2041/2134	現代文化論／表彰文化論	仁藤 潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	5100	博物館概論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために博物館の全体的な概説、および博物館の現状や課題を理解できるように指導する科目である。
日本文学文化学科	5102	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために博物館における情報機器の活用現状や資料管理におけるデータベースの活用方法について指導する科目である。
日本文学文化学科	2061	書写Ⅰ／書写A	石川 圭一	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する教員がその経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2062	書写Ⅱ／書写B	石川 圭一	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する教員がその経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2063	楷書法	井上 清徳	1年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、楷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2064	かな書法Ⅰ／かな書法A	湯澤 聡	1年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2066	漢字かなまじり書法	鹿倉 壮史	2年	2	書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、漢字かな交じり書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2067	ファインアート	中村 威久水	1年	2	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍した教員が、その経験とノウハウを生かして新しい技法や素材への応用も視野に入れつつ、具象表現における実技の基礎と理論的思考方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2068	マンガ創作基礎／マンガ創作A	飯島 明子	1年	2	商業マンガ家として活躍してきた教員が、その経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2069	デッサン基礎／デッサンA	中谷 晃	1年	1	国内外での多数の受賞歴と展覧会歴を持つ画家であり、美術予備校や公募団体での指導歴も長い教員が、その経験を生かしてデッサンの基礎的スキルを実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2070	創作の基礎	仁藤 潤	1年	1	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2071/2158	コンピュータ・アート基礎 ／コンピュータ・グラフィックス	仁藤 潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2074	国語科教育論Ⅰ	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして国語科の課題について対応できる知識・技能を修得させるため実践演習等を通して指導する科目である。
日本文学文化学科	2075	国語科教育論Ⅱ	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての教材研究能力と実践的指導力とを修得させる科目である。
日本文学文化学科	2192	有職故実A	近藤 好和	1年	2	国立歴史民俗博物館の客員教授も兼任する教員が、その実践的知識と経験を生かして日本文学史、日本史、民俗学の理解の基礎となり、学芸員やアーカイヴィストにも必要な知識である有職故実についての授業を行う。
日本文学文化学科	2193	有職故実B	近藤 好和	1年	2	国立歴史民俗博物館の客員教授も兼任する教員が、その実践的知識と経験を生かして日本文学史、日本史、民俗学の理解の基礎となり、学芸員やアーカイヴィストにも必要な知識である有職故実についての授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
日本文学文化学科	2196	民俗学A	小林 稔	1年	2	博物館学芸員、文化庁文化財調査官を務めた教員が、その実践的知識と経験を生かしつつ、学芸員やアーカイヴィストに必要な民俗学の基本を理解させるとともに、日本文学史や日本史等の理解に向けた一助とする。
日本文学文化学科	2197	民俗学B	小林 稔	1年	2	博物館学芸員、文化庁文化財調査官を務めた教員が、その実践的知識と経験を生かしつつ、学芸員やアーカイヴィストに必要な民俗学の基本を理解させるとともに、日本文学史や日本史等の理解に向けた一助とする。
日本文学文化学科	2210	草書法	鹿倉 壮史	3年	2	書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、草書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2211	隷書法	井上 清徳	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、隷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2212	かな書法B	湯澤 聡	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2213	創作かな	湯澤 聡	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かしてかな作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2214	創作漢字	井上 清徳	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして漢字作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2215	書論	河西 護	3年	2	書家であり、書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2217	陶芸	山岸 大祐	2年	1	陶芸家として活躍し、多くの展覧会歴も持つ教員が、その経験を生かして陶芸の実技を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2220	サブカルチャーA	仁藤 潤	1年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2221	サブカルチャーB	仁藤 潤	1年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2224	文化遺産と地域社会	奥田 環	2年	2	お茶の水女子大学歴史資料館の職員を兼任する教員が、その知識と経験を生かして地域社会との関わりの中での文化財・文化遺産の保護と活用につき、実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2245	篆刻・刻字	河西 護	2年	2	書家であり、書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい篆刻の技法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2246	篆書法	井上 清徳	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また高等学校教員としての実務経験を有した教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、篆書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2247	書道特殊演習A	井上 清徳	3年	1	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして倣書について理論と実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2248	書道特殊演習B	井上 清徳	4年	1	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして書における創作について理論と実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2249	卒業制作	井上 清徳	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書の指導経験を有した教員がその経験を生かして4年間の書学の集大成としての作品制作を指導する科目である。
日本文学文化学科	2250	卒業制作	湯澤 聡	4年		多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして4年間の書学の集大成としての作品制作を指導する科目である。
日本文学文化学科	2251	法帖題跋	川嶋 充	2年	2	書家であり、また書に関する研究者である教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2252	書道研修	湯澤 聡	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして中国を訪れ史跡や資料を実見することで書道を理解するよう指導する科目である。
日本文学文化学科	2260	立体造形	小松 優子	1年	1	造形作家として活動し、国内外で多くの展覧会歴を有し、また米国の大学での教歴も持つ教員が、その経験とスキルを生かして立体造形表現の実技を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2261	マンガ創作B	飯島 明子	1年	1	商業マンガ家として活躍してきた教員が、その経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2262	デッサンB	中谷 晃	1年	1	国内外での多数の受賞歴と展覧会歴を持つ画家であり、美術予備校や公募団体での指導歴も長い教員が、その経験を生かしデッサンの応用的スキルを実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2263	空間芸術	仁藤 潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2265	総合芸術	仁藤 潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2266	デザインアート	仁藤 潤	2年	1	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修 学年	単位数	【実務経験の内容】
日本文学文化学科	2267	油彩画応用A	中村 威久水	2年	1	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍した教員が、その経験とノウハウを生かして古典技法（テンペラ画）の実技制作とその応用方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2268	油彩画応用B	中村 威久水	2年	1	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍した教員が、その経験とノウハウを生かして油彩画の実技制作とその応用方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	5103	博物館資料論	小野 真嗣	3年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして資料の調査から活用に至るまでの具体的な方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	5104	博物館展示論	奥田 環	3年	2	お茶の水女子大学歴史資料館の職員を兼任する教員が、その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する科目である。
日本文学文化学科 集計					97	
人文学部 日本文学文化学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					131	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
心理学科	2302/2353	臨床心理学概論 ／臨床心理学入門	酒井 久実代／寺島 瞳 ／矢口 大雄	1年	2	臨床心理士あるいは公認心理師として、臨床心理学に基づく心理学的支援を行った経験のある教員が、その経験を活かして臨床心理学の基礎を教える科目である。
心理学科	2314	ストレス心理学	生越 由夏	1年	2	産業組織（企業・行政等）における心理支援業務経験（カウンセリング・ストレスケア研修等）を有する教員が、ストレスセルフケアの実践力習得に向けた授業を行う。
心理学科	2325	心理学的支援法Ⅰ ／カウンセリングの基礎（心理学的支援法Ⅰ） ／カウンセリングの基礎	酒井 久実代	2年	2	臨床心理士／公認心理師として心理学的支援を行った経験のある教員が、その経験を活かして心理学的支援法について解説する科目である。
心理学科	2327	青年心理学	池田 幸恭	2年	2	中学校での相談員経験のある教員が、その経験を生かして学校現場等の事例も踏まえ、青年期の心理と発達についての授業を行う。
心理学科	2329/2376	心理学的支援法Ⅱ ／カウンセリングの実際（心理学的支援法Ⅱ） ／カウンセリングの実際	寺島 瞳	2年	2	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして、カウンセリングに関する授業を行う。
心理学科	2330	心理的アセスメント	酒井 久実代／矢口 大雄	2年	2	臨床心理士／公認心理師として、心理的アセスメントを行った経験のある教員が、心理的アセスメントの基本について解説する科目である。
心理学科	2331	ピアヘルピング概論	寺島 瞳／池田 幸恭	2年	2	カウンセラーや相談員経験のある教員が、その経験を生かして、ピアヘルピングに関する授業を行う。
心理学科	2379	自己表現演習（心理演習） ／自己表現演習	酒井 久実代／高梨 一彦 ／寺島 瞳／矢口 大雄	3年	2	臨床心理士／公認心理師として心理支援を行った経験のある教員による心理演習科目である。
心理学科	2385	心理学演習Ⅵ a	酒井 久実代	3年	2	臨床心理士／公認心理師として人々の心の健康増進のための活動を実践している。その経験をもとにした演習内容である。
心理学科	2386	心理学演習Ⅶ a	寺島 瞳	3年	2	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして、臨床心理学に関する演習を行う。
心理学科	2394	心理学演習Ⅶ b	寺島 瞳	3年	2	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして、臨床心理学に関する演習を行う。
心理学科	2402	成人・老年心理学	酒井 博美	3年	2	介護予防などの分野で心理学的な実践を行ってきた教員が、その経験を生かして、成人期、老年期の心理的特性を受講生が理解し自ら考えようとする姿勢を身につけられるような授業を行う。
心理学科	2403	障害児心理学（障害者・障害児心理学） ／障害児心理学	田口 久美子	3年	2	発達相談員としての経験を有する教員が、その経験を生かして障害のある子どもの理解や教育・支援の在り方について授業を行う科目である。
心理学科	2405	コミュニティ心理学	伊藤 圭子	3年	2	米国でのコミュニティセンターでの心理職（サイコセラピスト、コンサルタント、スーパーバイザー）。また、日本における震災支援でのコミュニティ支援などの実務経験を紹介しながら指導する。
心理学科	2408	発達臨床心理学	酒井 久実代	3年	2	臨床心理士／公認心理師として教育現場等でのカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして発達上の様々な課題への心理学的支援について指導する科目である。
心理学科	2409	臨床心理学（健康・医療心理学） ／臨床心理学	満山 かおる	3年	2	医療・産業保健領域で臨床心理士としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして体験学習や事例のディスカッションを取り入れた授業を行い、心理学を実践に活かす学びを提供する。
心理学科	2410	心理学実験実習（心理学実験） ／心理学実験実習	内田 雅人／高梨 一彦 池田 幸恭／小沢 哲史 市村 美帆／園田 明人	3年	2	病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験のある教員が、その経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2412	臨床心理学基礎実習（心理実習Ⅰ） ／臨床心理学基礎実習	寺島 瞳／酒井 久実代 ／矢口 大雄／田口 久美子	3年	1	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして、心理的援助の実際について実践的に指導する科目である。
心理学科	2413	臨床心理学基礎実習事後指導（心理実習Ⅰ）	寺島 瞳／酒井 久実代 ／矢口 大雄／田口 久美子	3年	2	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして、心理的援助の実際について実践的に指導する科目である。
心理学科	2414・2415	心理検査法実習	新田 千枝	3年	2	精神科病院や企業の相談窓口等に心理職として勤務経験を有する教員が、幅広い対象に心理検査を実施した経験を活かし、事例を交えて臨場感のある授業を展開する。
心理学科	2416	臨床心理学実習	矢口 大雄／酒井 久実代 ／寺島 瞳	4年	1	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして学外施設を見学し、現場の心理士から直接話を聞き、心理の専門職について体験的に理解できるよう指導する科目である。
心理学科	2417	臨床心理学実習事後指導	矢口 大雄／酒井 久実代 ／寺島 瞳	4年	2	臨床心理士／公認心理師としてカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして学外施設への見学実習への準備と、実習後の報告書の作成について指導する科目である。
心理学科 集計					42	
人文学部 心理学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					76	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
こども発達学科	2508・2509	こどもの健康と安全	熊坂 隆行	2年	2	大学病院の小児病棟看護師としての実務経験を活かして、こどもの身体的・精神的変化に気づき、対応できるよう教授する。
こども発達学科	2603・2604	子どもの保健Ⅲ	熊坂 隆行	2年	2	大学病院の小児病棟看護師としての実務経験を活かして、こどもの身体的・精神的変化に気づき、対応できるよう教授する。
こども発達学科	2510・2511	こどもと音楽Ⅰ／こどもと音楽Ⅰa	堀 優香／田舎片 麻未／入江 薫子／小野 綾香／藤原 久子／鈴木 香代子／佐藤 季里／甲斐 万里子／櫻井 良子	1年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、グループで指導する科目である。
こども発達学科	2512・2513	こどもと音楽Ⅱ／こどもと音楽Ⅰb	鈴木 香代子／田舎片 麻未／入江 薫子／小野 綾香／櫻井 良子／堀 優香／佐藤 季里／甲斐 万里子／藤原 久子	1年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、グループで指導する科目である。
こども発達学科	2514・2515	こどもと音楽Ⅲ／こどもと音楽Ⅱa	甲斐 万里子／田舎片 麻未／小野 綾香／櫻井 良子／鈴木 香代子／高橋 淳子／藤原 久子／佐藤 季里	2年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有した教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2516・2517・2518・2519・2520・2521・2522・2523・2524・2525・2526・2527・2528・2529	器楽演習Ⅰ	田舎片 麻未／入江 薫子／小野 綾香／藤原 久子／鈴木 香代子／佐藤 季里／甲斐 万里子／櫻井 良子	1年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2530・2531・2532・2533・2534・2535・2536・2537・2538・2539・2540・2541・2542・2543	器楽演習Ⅱ	田舎片 麻未／入江 薫子／小野 綾香／櫻井 良子／堀 優香／佐藤 季里／甲斐 万里子／藤原 久子	1年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2544・2545・2546・2457・2458・2459・2550・2551・2552・2553・2554・2555・2556・2557	器楽演習Ⅲ	田舎片 麻未／小野 綾香／櫻井 良子／鈴木 香代子／高橋 淳子／藤原 久子／佐藤 季里	2年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2558・2559・2560・2561・2562・2563・2564・2565・2566・2567・2568・2569・2570・2571	器楽演習Ⅳ	田舎片 麻未／小野 綾香／櫻井 良子／鈴木 香代子／高橋 淳子／藤原 久子／佐藤 季里	2年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2558・2559・2560・2561・2562・2563・2564・2565・2566・2567・2568・2569・2570・2571	ピアノレッスン	田舎片 麻未／小野 綾香／櫻井 良子／鈴木 香代子／高橋 淳子／藤原 久子／佐藤 季里	2年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有した教員が、その経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2572	こどもと造形	中村 光絵	2年	2	保育士として私立保育園勤務および保育所における造形指導の実務の経験を有する教員が、その経験を生かして保育者として求められる造形に関する視点や知識・技能等を指導する科目である。
こども発達学科	2573	教育課程・保育の計画論	田島 大輔	2年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が計画および計画立案の遂行、全体的な計画の意味理解ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2605	保育課程論	田島 大輔	2年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が計画および計画立案の遂行、全体的な計画の意味理解ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2577/2608	こどもと環境／こどもと自然	田島 大輔	1年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
こども発達学科	2578/2609	こどもと言葉／こどもと文化	矢萩 恭子	1年	1	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する教員が、その経験を活かして乳幼児の言葉の発達過程や児童文化財に関して、実践事例に即して具体的に指導する。
こども発達学科	2579・2580 /2610・2611	こどもと表現／こどもと図画工作	中村 光絵	1年	1	保育士として私立保育園勤務の経験を有する教員が、その経験を活かして保育者に求められる子どもの表現に関する基本的な考え方についての授業を行う。
こども発達学科	2581・2582	保育内容総論	矢萩 恭子	2年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する教員が、その経験を活かして領域の相互関連性と保育の全体構造、保育の基本に基づく保育内容の展開と保育者の援助に関して、実践的に指導する。
こども発達学科	2587・2588 /2616・2617	保育内容（言葉）の指導法 ／保育内容（言葉）	原子 はるみ	1年	2	幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭としての経験を活かし、発達と言葉の関係や言葉の機能の実践を説明する。情報機器や視聴覚教材を活用した幅広い実践を教示する。
こども発達学科	2589・2590 /2618/2619	保育内容（表現）の指導法 ／保育内容（造形表現） ／保育内容（音楽表現）	甲斐 万里子／中村 光絵	2年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が、保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2591	乳児保育 I	伊瀬 玲奈	2年	2	保育士・幼稚園教諭として、保育所・幼稚園で実務経験を有する教員が、その経験を活かして3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について解説し、実践するための知識と技術を指導する科目である。
こども発達学科	2593	幼稚園実習 I の指導	伊瀬 玲奈／大神 優子／ 田島 大輔	2年	1	幼稚園教諭として幼稚園での実務経験を有する教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2594	幼稚園実習 I	伊瀬 玲奈／大神 優子／田 島 大輔／甲斐 万里子／上 村 明／金井 智恵子／田代 和美／中村 光絵／新田 さ やか／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	2年	2	幼稚園教諭として幼稚園での実務経験を有する教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2595・2596	保育所実習 I の指導	伊瀬 玲奈／大神 優子／ 田島 大輔	2年	1	保育士として保育所で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2621	地域子育て支援演習	矢萩 恭子／田代 和美	3年	2	幼稚園教諭あるいは巡回相談指導など、保育・教育現場での実務経験を有する教員が、その経験を活かして保育の専門性に基づく保護者支援、子育て支援に関する内容と方法を、実践的に指導する。
こども発達学科	2690	保育・教育実践演習	矢萩 恭子	4年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する教員が、その経験を活かして保育者の資質能力に関するグループ研究や保育に関わる今日的課題等について、実践事例に即して具体的に指導する。
こども発達学科	2645	保育者論	矢萩 恭子	3年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する教員が、その経験を活かして保育者に求められる資質能力や専門性について実践事例を示しながら、具体的に指導する。
こども発達学科	2649・2650	子どもの食と栄養	高橋 佳子	3年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験を有した教員がその経験を活かして保育に必要な食と栄養に関する基本的知識について指導する科目である。
こども発達学科	2651・2652	保育表現技術 I	甲斐 万里子／中村 光絵	3年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2653・2654	保育表現技術 II	甲斐 万里子／中村 光絵	4年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が保育者に求められる遊びや表現に関してねらいに基づいた指導方法等、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2657・2658	保育内容（環境）	田島 大輔	3年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2659・2660	障害児保育	金井 智恵子	3年	2	公認心理師として子どもや保護者支援に関する実務経験を有する教員がその経験を生かし、また研究を遂行及び発表してきた経験を活かして障害のある子どもの基本的な知識や技術について学ぶことを指導する科目です。
こども発達学科	2663・2664	保育・教育相談の基礎	金井 智恵子	4年	2	公認心理師として子どもや保護者支援に関する実務経験を有する教員がその経験を生かし、また研究を遂行及び発表してきた経験を活かして子どもや保護者に対する相談援助の基本的な知識や技術について学ぶことを指導する科目です。
こども発達学科	2665・2666	こども発達の理解と相談	伊瀬 玲奈	4年	2	保育士・幼稚園教諭として、保育所・幼稚園で実務経験を有する教員が、その経験を活かして乳幼児の発達や学びについて、理論的背景と実際の姿を概観し、こども理解の具体的な方法、その援助方法について教示する科目である。
こども発達学科	2668	幼稚園実習 II の指導	田島 大輔／伊瀬 玲奈	3年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修 学年	単位数	【実務経験の内容】
こども発達学科	2669	幼稚園実習Ⅱ	田島 大輔／伊瀬 玲奈／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／田代 和美／中村 光絵／新田 さやか／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2670	保育所実習Ⅰ	伊瀬 玲奈／大神 優子／田島 大輔／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／田代 和美／中村 光絵／新田 さやか／原子 はるみ／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	3年	2	保育士として保育所で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2674・2675	保育所実習Ⅱの指導	田島 大輔／伊瀬 玲奈	4年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2676	保育所実習Ⅱ	田島 大輔／伊瀬 玲奈／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／田代 和美／中村 光絵／新田 さやか／原子 はるみ／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有した教員が、その経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科 集計					65	
人文学部 こども発達学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					99	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
国際学部共通	3016	国際社会文化の基礎（現代経済）	藤丸 麻紀	1年	2	国際会議の調査事務局の研究者としての経験を持つ教員が、その経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う。
国際学部共通 集計					2	

国際学部 英語コミュニケーション学科（共通総合科目+学部共通科目） 総計					36	
--------------------------------------	--	--	--	--	----	--

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
国際学科	3045	パソコン社会科学入門	藤丸 麻紀	1年	2	シンクタンクで研究者としての勤務経験を持つ教員が、その経験を生かして調査・研究に必要なパソコンによる分析方法を指導する科目である。
国際学科 集計					2	
国際学部 国際学科（共通総合科目+学部共通科目+専門教育科目） 総計					38	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
家政学部共通	4000	家政学概論	庄司 妃佐/佐藤 宏子/森本 美紀/桑原 里実/小林 勉/岡本 由希/柳澤 幸江/古畑 公/丸谷 充子/佐藤 有香	1年	2	社会福祉士、公認心理士、精神保健福祉士の経験を有した教員が、その経験を生かして生活者の視点から社会問題を捉える意義について教授する科目である。（庄司）幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かして生涯の基礎を培う乳幼児期の教育・保育について概説する（佐藤有香）
家政学部共通	4001	家政学概論	庄司 妃佐/佐藤 宏子/水野 一枝/桑原 里実/小林 勉/岡本 由希/柳澤 幸江/藤澤 由美子/丸谷 充子/大沼 良子	1年		社会福祉士、公認心理士、精神保健福祉士の経験を有した教員が、その経験を生かして生活者の視点から社会問題を捉える意義について教授する科目である。（庄司）
家政学部共通	4002/4010	生活文化史A/生活文化史I	山本 高美/小林 勉	1年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいの収納や暮らしの文化について実践的に指導を行う科目である。
家政学部共通	4018・4019	家庭看護	土井 一浩/上松 恵子/藤井 美穂子/笥 亮子	3年	2	看護師・助産師として医療機関などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして家庭や教育機関において看護を提供するうえで必要となる基礎的な知識について指導する科目である。
家政学部共通	4021	家庭電気・機械	鬘谷 要	3年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務（非常勤）の経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
家政学部共通 集計					8	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
服飾造形学科	4101	服飾造形概論	織田 奈緒子	1年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作・スタイリングの実務経験を有した教員がその経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して講義する科目である。
服飾造形学科	4112/4207	アパレルデザイン論 ／デザイナー・パタンナー概論	手島 由記子	2年	2	アパレルメーカーのレディース企画部門でデザイナー職の実務経験が10年以上ある。実務経験を活かし、アパレル産業の企画現場での仕事の話を変えながら、アパレルデザインについてわかりやすく説明していく。
服飾造形学科	4115	アパレル企画論	森本 美紀	2年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を生かして情報収集・分析やトレンド分析、マーケット分析を基にどのように商品企画しているか事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4116	ファッションコーディネート概論	森本 美紀	2年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を生かして、年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4134/4222	被服繊維学／服飾繊維学	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を活かし繊維素材の性質、合成法や分析法、また生産について解説している
服飾造形学科	4135	繊維学実験	鬘谷 要	1年	1	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を活かし繊維素材の合成や分析法を説くのに、また実験の手法を指導している
服飾造形学科	4141	ファッションビジネスの世界	森本 美紀／水野 一枝	1年	2	ファッション業界での、生産、商品企画、営業など実務経験を生かして、素材メーカーの生産担当、アパレル企業のMD、百貨店のバイヤー等実務経験者をゲスト講師に招き、業界の現状を紹介する。
服飾造形学科	4151/4224	住居学／住居学（含製図）	小林 勉	2年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいのなかの経済概念を実践的に指導する科目である。
服飾造形学科	4225	住居学（含製図）	小林 勉	2年		建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいのなかの経済概念を実践的に指導する科目である。
服飾造形学科	4232	立体裁断Ⅱ	織田 奈緒子	3年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有した教員がその経験を活かして実践的に個別指導する科目である。
服飾造形学科	4253	ファッションコーディネート演習	森本 美紀	3年	1	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を生かして年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4254	ファッション販売論	森本 美紀	3年	2	アパレルブランドの百貨店、専門店への出店において販売員を指導した経験を生かして販売員としてどのような技術と商品知識を持つべきかを解説する。
服飾造形学科	4255	マーケティング論	森本 美紀	3年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとしての新規ブランド立ち上げの実務経験を生かしてどのようにマーケットを分析するべきか、事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4256	マーチャンダイジング論	森本 美紀	4年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を生かして業界別のマーチャンダイジングの違いやマーチャンダイザーとしての能力や適正を解説する。
服飾造形学科	4257	ファッションビジネス論	森本 美紀	3年	2	ファッション業界での、生産担当、マーチャンダイザー、バイヤーなど実務経験を生かして社会や経済の動向を解説しながら、ファッション業界の現状を紹介する。
服飾造形学科	4260	栄養学	山田 恒代	3年	2	健康保険組合の診療所にて、主に健康増進、生活習慣病に関わる栄養指導等を担当。その内容、経験等を生かして授業展開する。
服飾造形学科	4261	栄養学	山田 恒代	3年		健康保険組合の診療所にて、主に健康増進、生活習慣病に関わる栄養指導等を担当。その内容、経験等を生かして授業展開する。
服飾造形学科	4265	住生活論	小林 勉	3年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、社会における住まいと福祉の関連を実践的に指導する科目である。
服飾造形学科	4267	服飾造形総合演習Ⅰ	伊藤 瑞香／久保 桂子／ 桑原 里実／水野 一枝／ 森岡 千草／森本 美紀／ 織田 奈緒子	4年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有した教員がその経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して実践的に主に制作について個別指導する科目である（織田）ファッション業界での、生産担当、マーチャンダイザー、バイヤーなどの長年の実務経験を生かしてファッションビジネスについて現状の問題点を抽出し、その解決方法や解決案等を導く為の論文執筆の指導を行う。（森本）
服飾造形学科	4268	服飾造形総合演習Ⅱ	伊藤 瑞香／久保 桂子／ 桑原 里実／水野 一枝／ 森岡 千草／森本 美紀／ 織田 奈緒子	4年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有した教員がその経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して実践的に主に制作について個別指導する科目である（織田）ファッション業界での、生産担当、マーチャンダイザー、バイヤーなどの長年の実務経験を生かしてファッションビジネスについて現状の問題点を抽出し、その解決方法や解決案等を導く為の論文執筆の指導を行う。（森本）
服飾造形学科 集計					31	
家政学部 服飾造形学科（共通総合科目＋学部共通科目＋専門教育科目） 総計					73	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
健康栄養学科	4300・4301	公衆衛生学Ⅰ	熊谷 優子	1年	2	獣医師として公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようになるための知識について指導する科目である。
健康栄養学科	4302・4303	公衆衛生学Ⅱ	古畑 公	2年	2	厚生行政官として公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4308・4309・4310	解剖生理学実験	難波 秀行／本間 哲	2年	1	小児科専門医および学生指導（医学部）としての実務経験がある教員（本間 哲）、健康科学に関する研究およびスポーツ指導者としての実務経験がある教員（難波秀行）が、その経験を生かして授業を行う。
健康栄養学科	4311	栄養有機化学	本 三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして生体を構成する有機化合物についての授業を行う。
健康栄養学科	4312・4313	生化学Ⅰ	本 三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして摂取した栄養素の細胞内での代謝についての授業を行う。
健康栄養学科	4314・4315・4316	生化学実験Ⅰ	鈴木 敏和	2年	1	研究機関研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かし、栄養学を理解するための基本的な生化学の知識を習得できるよう実験を通じて指導する科目である。
健康栄養学科	4317・4318	生化学Ⅱ	鈴木 敏和	2年	2	研究機関研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かし、基本的な生化学の知識がどのように栄養学の理解へと結び付くかをイメージできる授業を行う。
健康栄養学科	4319・4320・4321	生化学実験Ⅱ	鈴木 敏和	2年	1	研究機関研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かし、栄養学を理解するための基本的な生化学の知識を習得できるよう、動物実験を通じて指導する科目である。
健康栄養学科	4322・4323	疾病の成り立ちⅠ	鈴木 葉子	2年	2	小児科医師として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして各種疾病の発症のメカニズムや病態生理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4326・4327	疾病の成り立ちⅢ	鈴木 葉子	2年	2	小児科医師として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして各種疾病の発症のメカニズムや病態生理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4328	基礎化学	鈴木 敏和	1年	2	研究機関研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かし、栄養学の理解に必要な化学の基本に触れる授業を行う。
健康栄養学科	4342・4343・4344	調理学実習	松井 幾子／柳澤 幸江	2年	1	病院給食施設での管理栄養士実務経験を有した教員が、その経験を生かし調理の科学的根拠を踏まえた栄養バランスに配慮した内容で、示範を含めた技術指導をする科目である。
健康栄養学科	4345・4346・4347	調理学実験	柳澤 幸江／松井 幾子	2年	1	病院給食施設および健診施設での管理栄養士実務経験を有した教員が、その経験を生かし、調理の科学的根拠を理解し実際に再現できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4348・4349・4350	食品衛生学	熊谷 優子	1年	2	獣医師として食品安全行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして食品の安全を守るために必要な知識や技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4351・4352・4353	食品衛生学実験	熊谷 優子	1年	1	獣医師として食品安全行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして食品の安全を守るための知識や技術について理解を深めるための実験を行う。
健康栄養学科	4354	微生物学	熊谷 優子	1年	2	獣医師として公衆衛生行政及び食品安全行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして微生物と疾病（感染症）及び食品（発酵など）の関係について理解するための知識を指導する科目である。
健康栄養学科	4356・4357	基礎栄養学	本 三保子	2年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4421・4422	基礎栄養学Ⅱ	本 三保子	2年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4358・4359	栄養学実験	本 三保子	2年	1	研究員として食品会社勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養について理解を深めるための実験を行う。
健康栄養学科	4361・4362・4363	応用栄養学Ⅰ	多賀 昌樹	1年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして栄養管理の方法や日本人が摂取すべき栄養量について指導する科目である。
健康栄養学科	4364・4365	応用栄養学Ⅱ	松井 幾子	2年	2	病院および健診センターにおける管理栄養士の実務経験を有した教員が、その経験を生かし、頻出する事例で、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を踏まえた栄養管理法について指導する科目である。
健康栄養学科	4367・4368・4369	応用栄養学実習	松井 幾子	2年	1	病院および健診センターの管理栄養士実務経験を有した教員が、その経験を生かし、頻出する事例を使用し、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を活かした栄養管理法について、実習や演習で指導する科目である。
健康栄養学科	4370・4371	栄養教育論Ⅰ	藤澤 由美子	2年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有した教員が、その経験を生かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する科目である。
健康栄養学科	4373・4374	臨床栄養学Ⅰ	杉浦 令子	2年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4376・4377	臨床栄養学Ⅱ	杉浦 令子	2年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4379・4380	臨床栄養学Ⅲ	鈴木 葉子	2年	2	小児科医師として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病態生理を理解した上で臨床に役立つ栄養学の知識・技能を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4381・4382	臨床栄養学Ⅳ	多賀 昌樹	2年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
健康栄養学科	4383・4384	公衆栄養学Ⅰ	古畑 公	2年	2	管理栄養士として、厚生行政官として公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4385・4386・4387	給食経営管理論Ⅰ	登坂 三紀夫	2年	2	管理栄養士として特定給食施設での実務経験を有した教員が、その経験を生かして給食運営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4388・4389・4390	給食経営管理論Ⅱ	登坂 三紀夫	2年	2	管理栄養士として特定給食施設での実務経験を有した教員が、その経験を生かして給食経営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4391・4392・4393	実践栄養管理実習	永澤 貴昭／鯨岡 みどり	2年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有した教員がその経験を生かして対象者に適した献立が作成できるように指導する科目である
健康栄養学科	4394・4395・4396	統計情報処理実習	永澤 貴昭	1年	1	管理栄養士として、さまざまな業界での実務経験を有した教員がその経験を生かして病院などで、専門職として使用するMicrosoft officeの使用方法を指導する科目である。
健康栄養学科	4397・4398・4399	栄養情報処理実習	高橋 佳子	1年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験を有した教員がその経験を活かしてさまざまなデータを客観的に解釈するため統計学的理論、方法について指導する科目である。
健康栄養学科	4400	健康栄養セミナー	熊谷 優子	1年	1	獣医師として食品安全行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして健康栄養学科で4年間学ぶための基本的な知識や技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4423・4424	公衆衛生学Ⅲ	熊谷 優子／古畑 公／遅塚 昭彦	4年	2	行政官として、公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようになるための知識について実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4425・4426・4427	解剖生理学実験	難波 秀行／本間 哲	3年	1	小児科専門医および学生指導（医学部）としての実務経験がある教員（本間 哲）、健康科学に関する研究およびスポーツ指導者としての実務経験がある教員（難波秀行）が、その経験を生かして授業を行う。
健康栄養学科	4428	運動生理学	湊 久美子	3年	2	社会体育の現場で実施している健康・運動指導やアスリートを対象とした栄養教育の実務経験を有した教員が、その経験を生かして健康や生活習慣病予防と運動習慣に関する授業を行う。
健康栄養学科	4429・4430・4431	運動処方論実習	湊 久美子	4年	1	社会体育の現場で実施している健康・運動指導やアスリートを対象とした栄養教育の実務経験を有した教員が、その経験を生かして将来、健康指導に携わる管理栄養士を養成するための授業を行う。
健康栄養学科	4439・4440	環境・運動栄養学	永澤 貴昭	3年	2	さまざまな職場で管理栄養士として活動した経験を有した教員が経験を生かして運動時の栄養や代謝と特殊環境下での栄養管理について授業を行う科目である
健康栄養学科	4441	スポーツ栄養学演習	永澤 貴昭	4年	2	複数のスポーツ現場で管理栄養士として業務を行ってきた。この知識とスキルを活かしながら本授業を進める。
健康栄養学科	4442・4443	栄養教育論Ⅱ	藤澤 由美子	3年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有した教員が、その経験を生かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する科目である。
健康栄養学科	4444・4445・4446	実践栄養教育実習	藤澤 由美子	3年	1	管理栄養士として医療機関の実務経験を有した教員が、その経験を生かして栄養教育を実践するための具体的な技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4447・4448・4449	栄養教育論Ⅲ	高橋 佳子	3年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験を有した教員がその経験を活かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する科目である。
健康栄養学科	4450	食育活動実習	藤澤 由美子／多賀 昌樹	4年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして食育の実践について指導する科目である。
健康栄養学科	4451・4452・4453	臨床栄養学実習	杉浦 令子	3年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして各種疾病の栄養管理を実践するための技術が習得できるよう栄養食事指導の実践法を指導する科目である。
健康栄養学科	4454・4455・4456	栄養療法（治療食）実習	多賀 昌樹	3年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4457	病態別静脈経腸栄養	勝部 隆男	4年	2	消化器外科医として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病態別静脈経腸栄養を正しく理解できるように授業をおこなう。
健康栄養学科	4458・4459	公衆栄養学Ⅱ	古畑 公	3年	2	管理栄養士として、厚生行政官として公衆衛生行政の実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4460・4461・4462	公衆栄養学実習	高橋 佳子	3年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験を有した教員がその経験を活かして地域における公衆栄養活動を実践するための理論や技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4463	公衆栄養学Ⅲ	松井 幾子	3年	2	開発途上国の国立病院で管理栄養士実務経験を有し豪州留学経験が有る教員が、その経験を活かし、諸外国の栄養問題の現状を学生に理解させ、考え解決する能力を身に付けられるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4464	給食経営管理実習	登坂 三紀夫	3年	1	管理栄養士として特定給食施設での実務経験を有した教員が、その経験を生かして給食業務の運営管理や経営管理の実務に従って、実践的に実習を行う。
健康栄養学科	4465	総合演習Ⅰ	布川 美穂／鯨岡 みどり／杉浦 令子／多賀 昌樹／古畑 公	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する教員がその経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4466	総合演習Ⅱ	鯨岡 みどり／布川 美穂	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する教員がその経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修 学年	単位数	【実務経験の内容】
健康栄養学科	4467	健康栄養学特論Ⅰ	本 三保子／熊谷 優子／杉浦 令子／鈴木 敏和／鈴木 葉子／高橋 佳子／多賀 昌樹／登坂 三紀夫／永澤 貴昭／中島 肇／藤澤 由美子／古畑 公／松井 幾子／柳澤 幸江	4年	1	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4468	健康栄養学特論Ⅱ	本 三保子／熊谷 優子／鈴木 敏和／鈴木 葉子／多賀 昌樹／中島 肇／古畑 公／松井 幾子／永澤 貴昭／柳澤 幸江	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4469	健康栄養学特論Ⅲ	本 三保子／熊谷 優子／鈴木 敏和／鈴木 葉子／多賀 昌樹／永澤 貴昭／中島 肇／古畑 公／松井 幾子／柳澤 幸江	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4470	健康栄養学特論Ⅳ	本 三保子／杉浦 令子／鈴木 葉子／多賀 昌樹／登坂 三紀夫／藤澤 由美子／古畑 公	4年	2	医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4471	校外実習	布川 美穂／登坂 三紀夫／永澤 貴昭／藤澤 由美子	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして実践的に授業を行い、給食の運営をするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4472	臨地実習Ⅰ	鯨岡 みどり／古畑 公	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有した教員がその経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4473	臨地実習Ⅱ	鯨岡 みどり／杉浦 令子／多賀 昌樹	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有した教員がその経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4474	臨地実習Ⅲ	鯨岡 みどり／松井 幾子／柳澤 幸江	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有した教員がその経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4475	臨地実習Ⅳ	布川 美穂／高橋 佳子／永澤 貴昭	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして実践的に授業を行い、給食全般のマネジメントをするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4477	学校栄養教育概論	田中 延子	3年	2	文部科学省の学校給食調査官として実務経験を有した教員が、その経験を活かして栄養教諭の役割や職務内容等についての実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4478	食教育指導法	布川 美穂	3年	2	国公立の学校において栄養教諭として実務経験を積んだ教員が、校務分掌の掌握から教育計画作成、食に関する指導に関する授業を実施する。
健康栄養学科	4225	住居学（含製図）	小林 勉	2年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいのなかの経済概念を実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4479	海外栄養学研修	杉浦 令子	4年	1	管理栄養士として海外の病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして海外研修を通して、海外の栄養学や栄養士教育、食文化について指導する科目である。
健康栄養学科 集計					103	
家政学部 健康栄養学科（共通総合科目＋学部共通科目＋専門教育科目） 総計					145	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
家政福祉学科	4260/4604	栄養学／食健康論（含栄養学）	山田 恒代	2年	2	健康保険組合の診療所にて、主に健康増進、生活習慣病に関わる栄養指導等を担当。その内容、経験等を生かして授業展開する。
家政福祉学科	4261/4605	栄養学／食健康論（含栄養学）	山田 恒代	2年		健康保険組合の診療所にて、主に健康増進、生活習慣病に関わる栄養指導等を担当。その内容、経験等を生かして授業展開する。
家政福祉学科	4151/4224	住居学／住居学（含製図）	小林 勉	2年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいのなかの経済概念を実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4152/4225	住居学／住居学（含製図）	小林 勉	2年		建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、住まいのなかの経済概念を実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4520	社会福祉概論Ⅰ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4521	社会福祉概論Ⅱ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4522/4606	高齢者福祉論Ⅰ／老人福祉論	岡本 秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センターにおける実務経験を有した教員が、その経験を生かして高齢者福祉の制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4523/4606	高齢者福祉論Ⅱ／老人福祉論	岡本 秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センターにおける実務経験を有した教員が、その経験を生かして高齢者福祉の制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4524	障害者福祉論	高木 憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験を有した教員が、その経験を生かして障害福祉制度と歴史的経緯や実際のサービス内容等について教育を行う。
家政福祉学科	4525	児童福祉論	二宮 祐子	1年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4526	医学一般	鈴木 葉子	2年	2	小児科医師として病院勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉士になるために必要な医学一般知識についての授業を行う。
家政福祉学科	4527/4607	相談援助の基盤と専門職Ⅰ ／相談援助の基盤と専門職	矢野 明宏	1年	2	高齢者福祉施設のソーシャルワーカー（社会福祉士・介護支援専門員）として、行ってきた相談援助（ソーシャルワーク）実践を理論と結びつけ、学生にイメージしやすいように配慮していく。
家政福祉学科	4528/4607	相談援助の基盤と専門職Ⅱ ／相談援助の基盤と専門職	矢野 明宏	1年	2	高齢者福祉施設のソーシャルワーカー（社会福祉士・介護支援専門員）として、行ってきた相談援助（ソーシャルワーク）実践を理論と結びつけ、学生にイメージしやすいように配慮していく。
家政福祉学科	4529/4608	相談援助の理論と方法Ⅰ ／相談援助の理論と方法Ⅰ	二宮 祐子	2年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4530/4608	相談援助の理論と方法Ⅱ ／相談援助の理論と方法Ⅰ	二宮 祐子	2年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4533	福祉サービスの組織と経営	岸田 宏司	2年	2	民間シンクタンクでの多様な研究実績と障害者福祉施設の経営経験、全国社会福祉協議会中央福祉学院での福祉職員への教育経験を持つ教員が、その経験を活かして社会福祉サービスの組織と経営について、福祉経営の理論的、実践的な経営手法を教授する科目である。
家政福祉学科	4534・4535	相談援助演習Ⅰ	岡本 秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4536・4537	相談援助演習Ⅱ	岡本 秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会福祉の援助、事例、アセスメント、援助計画作成についての授業を行う。
家政福祉学科	4538・4539	相談援助演習Ⅲ	庄司 妃佐	2年	1	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員が、高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして。福祉における事例を通して、実践的演習を実施する。
家政福祉学科	4540・4541	相談援助実習指導Ⅰ	庄司 妃佐／高木 憲司／ 岡本 秀明／二宮 祐子	2年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターや本省での実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（高木）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員が、高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（庄司）社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かして、実践的に指導する。（二宮）

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
家政福祉学科	4542	障害者福祉サービス論	高木 憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして障害者福祉制度やサービス内容について、事例等に基づき実践的に教育する。
家政福祉学科	4546	保育の心理学	庄司 妃佐	2年	2	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士資格を有した教員が、乳幼児相談、学校巡回相談等の現場経験を生かして実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4549	こどもの食と栄養	島本 和恵	2年	2	法定健診である乳幼児健康診査における栄養相談を生かし、現在の子どもの食習慣や食行動の傾向、およびこれらに対する問題点や改善についての対応を、エビデンスに基づいた講義を行う。これにより、現場と学問を結びつける教育を行う。
家政福祉学科	4550	こども理解と援助	佐藤 有香	2年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かして「こども理解と援助」について理解を深め、保育実践における具体的な理解や援助の方法等について学ぶ科目である。
家政福祉学科	4554	保育内容 人間関係	丸谷 充子	2年	1	子育てひろばにおける保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する教員が、その実務経験を生かして保育内容「人間関係」と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4555	保育内容 環境	佐藤 有香	1年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かして保育内容「環境」について理解を深め、保育実践における具体的な場面を想定した保育を構想する方法を体験的に学ぶ科目である。
家政福祉学科	4559	乳児保育Ⅰ	丸谷 充子	2年	2	子育てひろばにおける保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する教員が、その実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4560	乳児保育Ⅱ	丸谷 充子	2年	1	子育てひろばにおける保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する教員が、その実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4561	障害児保育Ⅰ	丸谷 充子	2年	1	子どもの心理発達相談における発達のアセスメント、障害児の親の会に関する経験を有する教員が、その実務経験を生かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4562	社会的養護Ⅰ	二宮 祐子	2年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4565	保育体験演習Ⅰ（保育所）	大沼 良子／佐藤 有香	1年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かして（佐藤有香）保育所の現場に触れることで保育所や子ども・保育者について、具体的なイメージを形成し、保育実習への準備学習としての科目である。
家政福祉学科	4566	保育体験演習Ⅱ（施設）	二宮 祐子／庄司 妃佐	1年	1	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員が、高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして児童福祉分野の事例を通して施設の知識を深める授業を行う。（庄司）社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かして、実践的に指導する。（二宮）
家政福祉学科	4567	保育体験演習Ⅲ（保育所）	佐藤 有香／大沼 良子	2年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かして保育体験演習Ⅲについて理解を深め、保育所体験実習を行い、保育所の生活を知り、保育士の職務の理解へとつなげる科目である。
家政福祉学科	4568・4569	音楽基礎Ⅰ	金田 朋美／真室 泉法／川口 千咲子／平田 晶子	1年	1	ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有した教員がその経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（真室）、ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有した教員がその経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（金田）、オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有した教員がその経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。（川口）、ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有した教員その経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（平田）
家政福祉学科	4570・4571	音楽基礎Ⅱ	金田 朋美／真室 泉法／川口 千咲子／平田 晶子	1年	1	ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有した教員がその経験を生かして音楽基礎Ⅰに引き続き、保育者に必要なピアノ演奏の技術と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（真室）、ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有した教員がその経験を生かして音楽基礎Ⅰに引き続き、保育者に必要なピアノ演奏の技術と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（金田）、オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有した教員がその経験を生かして保育者として必要な明瞭な発声法について学び、音楽基礎Ⅰに引き続き、豊かな音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（川口）、ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有した教員その経験を生かして音楽基礎Ⅰに引き続き、保育者に必要なピアノ演奏の技術と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（平田）
家政福祉学科	4573	こどもの生活と遊びB	馬場 千晶	1年	1	幼稚園、保育所の造形教室講師の実務経験を有した教員が、その経験を生かして子どもが楽しく描き作る遊びや、一人ひとりがのびのびと自己を表現していくことができるような指導法や配慮・評価について学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4574	こどもの生活と遊びC	坂本 夏樹	2年	1	幼稚園、保育所にて音楽指導員や音楽ワークショップを実施している経験を生かして、保育現場で「音」から遊びを展開する技術を学ぶ授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
家政福祉学科	4576	こどもの文化演習A	佐藤 有香	1年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員が、その経験を生かしてこどもを取り巻く児童文化や児童文化財について理解を深め、保育実践におけるこどもの発達や興味関心に沿った児童文化材の活用の仕方について体験的に学ぶ授業である。
家政福祉学科	4577	こどもの文化演習B	和氣 瑞江／荒木 文子	1年	1	NHK教育テレビ、小学校、図書館等において人形劇、ペープサート、パネルシアター実演の実務経験を生かして保育者となる学生自身の感性を豊かにし、ペープサート、パネルシアターの演じ方および保育現場での遊びを展開するための技術を学ぶ授業を行う。(和氣)、幼稚園、保育所、図書館等において人形劇、ペープサート、パネルシアター、紙芝居の実演の実務経験を生かして保育者となる学生自身の感性を豊かにし、人形劇、紙芝居の演じ方、手遊び、マジックおよび保育現場での遊びを展開するための技術を学ぶ授業を行う。(荒木)
家政福祉学科	4619	福祉住環境論	小林 勉	3年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、社会における住まいと福祉の関連を実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4620	ユニバーサルデザイン論	小林 勉	4年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、現代建築・住居のユニバーサルデザインを実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4621	ユニバーサルデザイン演習	小林 勉	4年	2	建築企画・設計・監理の実務経験を有した教員が、演習を通しさらにユニバーサルデザインを実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4622	社会保障論	遅塚 昭彦	3年	4	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会保障制度や給付内容等について教育を行う。
家政福祉学科	4624	権利擁護と成年後見	二宮 祐子	3年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4625	就労支援と更生保護	高木 憲司	3年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして就労支援制度や更生保護制度、その支援内容等について教育を行う。
家政福祉学科	4626	社会福祉調査	岸田 宏司	3年	2	民間シンクタンクでの多様な研究実績と障害者福祉施設の経営経験、全国社会福祉協議会中央福祉学院での福祉職員への教育経験を持つ教員が、その経験を活かして社会福祉に求められる調査手法、統計手法について実践的な技術を身につけるための授業を行う。
家政福祉学科	4628	福祉行財政と福祉計画	高木 憲司	4年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして福祉行財政や各種の福祉計画の内容について教育を行う。
家政福祉学科	4629	地域福祉の理論と方法	山崎 泰介	4年	4	現役のソーシャルワーカーで社会福祉士である教員が、今の地域課題を学生自身が考えるよう生活課題を中心に示し、地域福祉の臨床家として基礎的な力を身につける授業を行う。
家政福祉学科	4630	相談援助演習Ⅳ	二宮 祐子	3年	1	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かしながら指導する。
家政福祉学科	4631	相談援助演習Ⅴ	高木 憲司	3年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助の計画作成等の内容について、実践的に教育を行う。
家政福祉学科	4632	相談援助実習	高木 憲司／庄司 妃佐／岡本 秀明／二宮 祐子	3年	4	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(高木)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(岡本秀明)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員が、高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(庄司)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。(二宮)
家政福祉学科	4633	相談援助実習指導Ⅱ	高木 憲司／庄司 妃佐／岡本 秀明／二宮 祐子	3年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターや本省での実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。(高木)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。(岡本秀明)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員が、高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。(庄司)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。(二宮)
家政福祉学科	4635	子ども家庭福祉サービス論	二宮 祐子	3年	2	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かしながら指導する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修 学年	単位数	【実務経験の内容】
家政福祉学科	4637	社会福祉特別講義Ⅱ	岡本 秀明／高木 憲司／ 二宮 祐子	4年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして実践的に指導する。（高木）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有した教員が、その経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。（岡本秀明）社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有した教員が、児童福祉施設（保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設）の現場経験を生かして、実践的に指導する。（二宮）
家政福祉学科	4638	リハビリテーション論	高木 憲司	4年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして高齢者や障害児者のリハビリテーションの内容について、実践的に指導する。
家政福祉学科 集計					92	
家政学部 家政福祉学科（共通総合科目＋学部共通科目＋専門教育科目） 総計					134	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
看護学科	4700	看護学セミナー	寺岡 征太郎／藤井 美穂子／丸上 輝剛／笥 亮子	1年	1	看護職として医療機関や地域などの場で実務経験を有する教員が、その経験を生かして、看護職を志望する学生が4年間の抱負を具体的に考えられるように教授する科目である。
看護学科	4706	解剖生理学Ⅰ	金子 みち代／金子 健彦	1年	2	皮膚科専門医、医真菌専門医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4707	解剖生理学Ⅱ	金子 みち代／金子 健彦	1年	2	皮膚科専門医、医真菌専門医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有した教員が、その経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4711	栄養学	河野 公子	2年	1	病院管理栄養士実務経験を生かし、栄養ケア・マネジメント、ライフステージ・病態にあわせた栄養管理、病院食の実態、栄養補給法、チーム医療について実例を交えながら授業を行う。
看護学科	4713	病態と治療Ⅰ（内科系）	柳内 秀勝	1年	2	医師として病院勤務の実務経験を有した講師が、その経験を生かして内科的疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する科目である。
看護学科	4714	病態と治療Ⅱ（外科系）	青柳 信嘉	2年	2	全員が外科系の医師で手術に従事している。日ごろの経験を活かし、看護学生に必要な知識を教授する。
看護学科	4717	病理学総論	金子 健彦	1年	1	皮膚科専門医、病理診断医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有した教員（金子）が、その経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに病理学につき、概説する科目である。
看護学科	4718	公衆衛生学	新谷 奈苗／金子 健彦／永岡 裕康／日下部 貴	2年	1	行政・企業・病院において医師・看護師・保健師・情報処理技術者の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、公衆衛生に関する実践的な知識・技術を教授する。
看護学科	4719	社会保障論	高木 憲司	3年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政実務経験を有した教員が、その経験を生かして社会保障制度や給付内容等について指導する。
看護学科	4723・4724	保健医療情報学	永岡 裕康	1年	2	企業の情報処理部門で10年以上の実務経験を有した教員が、情報処理の基本的考え方から、保健・医療分野への適用、将来展望等を教授し、実践可能な技術とノウハウを指導する。
看護学科	4726	チーム医療	金子 健彦／杉浦 令子／市野 由香	3年	1	金子は、皮膚科専門医として、病院において多職種と連携して業務を行った経験をもつ。杉浦は管理栄養士として病院勤務の実務経験を有しており、その経験を生かして病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう指導する科目である。
看護学科	4727	看護理論	石津 みゆ子	2年	1	看護師としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして、いくつかの看護理論の特徴を学び、質の高い看護実践に向けて活用する上での意義と限界について教授する科目である。
看護学科	4728	看護学概論	石津 みゆ子	1年	2	看護師としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして、看護の基本的概念、看護現象の構造と機能、援助関係の構築について学べるよう授業を行う科目である。
看護学科	4729・4730	看護基本技術Ⅰ（生活の援助技術）	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	1年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、人間の日常生活行動の意義と、援助に必要な知識や技術を実践的に指導する科目である。
看護学科	4731・4732	看護基本技術Ⅱ（フィジカルアセスメント）	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を、実践的に指導する科目である。
看護学科	4733	看護基本技術Ⅲ（臨床看護技術）	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、治療、処置に伴う基本的な診療補助技術や、症状緩和のために行われる看護技術について、実践的に指導する科目である。
看護学科	4734	看護基本技術Ⅳ（看護の計画と展開）	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	1	看護師として病院における実務経験のある教員が、その経験を生かして人々の生活上のニーズや諸問題を系統的に展開し、問題解決に向けた効果的な援助を実践するための方法論を教授する科目である。
看護学科	4735	基礎看護学実習Ⅰ	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	1年	1	看護師として病院における実務経験のある教員が、その経験を生かして医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について指導する科目である。
看護学科	4736	基礎看護学実習Ⅱ	竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	2	看護師として病院における実務経験のある教員が、その経験を生かして患者との相互作用の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について指導する科目である。
看護学科	4737	成人看護学概論	白鳥 孝子	2年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして成人期にある人々の特徴及び様々な健康レベルにある患者と家族への看護の基礎について指導する科目である。
看護学科	4738	成人看護援助論Ⅰ	段ノ上 秀雄／白鳥 孝子／山下 尚美／永嶺 仁美／新井 敏子	2年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4739	成人看護援助論Ⅱ	新井 敏子／段ノ上 秀雄／山下 尚美／永嶺 仁美	2年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして慢性疾患や障害により慢性的な健康障害と生活障害を持つ患者と家族の理解と看護援助方法を実践的に指導する科目である。
看護学科	4740	成人看護援助論Ⅲ	新井 敏子／山下 尚美／段ノ上 秀雄／白鳥 孝子／永嶺 仁美	3年	1	臨床でがん看護中心に実践を積んできた。その経験を活かし、実習で活かせるような実践的な内容を教授する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
看護学科	4741	成人看護学実習Ⅰ（急性期・回復期）	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄 ／山下 尚美／岡島 志野 ／新井 敏子／永嶺 仁美	3年	3	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4743	老年看護学概論	中澤 明美	1年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する科目である。
看護学科	4744	老年看護援助論Ⅰ	中澤 明美／釜屋 洋子 ／山下 菜穂子	2年	2	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアについて、指導する科目である。
看護学科	4745	老年看護援助論Ⅱ	中澤 明美／釜屋 洋子 ／山下 菜穂子	3年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。
看護学科	4746	老年看護学実習Ⅰ（施設）	中澤 明美／釜屋 洋子 ／山下 菜穂子／丸上 輝剛 ／小川 明佳／山下 尚美 ／岡島 志野	2年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、虚弱な高齢者が健康や日常生活を維持するためのケアについて、指導する科目である。
看護学科	4747	老年看護学実習Ⅱ（病院）	中澤 明美／釜屋 洋子 ／山下 菜穂子／山下 尚美	3年	2	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、病院で治療を受ける高齢者が望む生活のあり方を目標とした看護について指導する科目である。
看護学科	4748	老年看護学実習Ⅲ（包括支援センター）	中澤 明美／釜屋 洋子 ／丸上 輝剛／山下 菜穂子 ／吉水 清	3年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。
看護学科	4749	小児看護学概論	中垣 紀子	2年	1	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を活かして、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。
看護学科	4750	小児看護援助論Ⅰ	上松 恵子／中垣 紀子	2年	2	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を活かして、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。
看護学科	4751	小児看護援助論Ⅱ	中垣 紀子／上松 恵子	3年	1	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を活かして、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。
看護学科	4752	小児看護学実習	上松 恵子／中垣 紀子	3年	2	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を活かして、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。
看護学科	4753	母性看護学概論	宮内 清子／刀根 洋子	2年	1	看護師および助産師としてウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、女性の健康の維持増進のための基本的な知識を概説し、看護支援について実践的に指導する科目である。
看護学科	4754	母性看護援助論Ⅰ	宮内 清子／藤井 美穂子	2年	2	看護師および助産師としてウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、女性の健康の維持増進のための基本的な看護支援について、周産期にある対象への看護の在り方について実践的に指導する科目である。
看護学科	4755	母性看護援助論Ⅱ	藤井 美穂子／宮内 清子	3年	1	看護職として、医療機関や地域母子保健、学校保健の場で実務経験を有する教員がその経験を活かし、母性看護学における基本的援助技術の在り方や看護など実践的に教授する科目である。
看護学科	4756	母性看護学実習	藤井 美穂子／鶴淵 礼子 ／宮内 清子／刀根 洋子	3年	2	看護職として医療機関や地域母子保健などで実務経験を有する教員が、その経験を活かして周産期にある対象の理解と母性看護の特質を理解できるよう臨地において、対象と関わり合う体験を通して学ぶ科目である。
看護学科	4757	精神看護学概論	金子 真理子／寺岡 征太郎	2年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員がその経験を活かし、精神障害の概念や特性、メンタルヘルス、精神看護における看護理論などについて教授する。
看護学科	4758	精神看護援助論Ⅰ	寺岡 征太郎／金子 真理子 ／笥 亮子	2年	2	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4759	精神看護援助論Ⅱ	笥 亮子／寺岡 征太郎 ／金子 真理子	3年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4760	精神看護学実習	寺岡 征太郎／笥 亮子 ／金子 真理子	3年	2	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4761	在宅看護学概論	原田 光子	2年	1	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有した教員がその経験を活かして、在宅看護の歴史、社会的背景を踏まえ、概念と対象・活動の場・活動方法の特徴を解説する科目である。
看護学科	4762	在宅看護援助論Ⅰ	鈴木 裕子	2年	2	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有した教員がその経験を活かして、在宅看護基礎技術を解説する。事例を使いアセスメントを行い、援助方法を計画して演習室で実践を検討する科目である。
看護学科	4763	在宅看護援助論Ⅱ	平山 香代子	3年	1	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有した教員がその経験を活かして、在宅看護基礎技術を解説する。事例を使いアセスメントを行い、援助方法を計画して演習室で実践を検討する科目である。
看護学科	4764	看護治療技術演習	平山 香代子／浅川 孝司 ／市野 由香／矢吹 智美／山本 直史 ／四ツ屋 真由美	3年	1	訪問看護師、病院の地域連携室の看護師、在宅での理学療法士／作業療法士の実践から、生活、医療、リハビリ支援を解説する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
看護学科	4765	公衆衛生看護学概論	新谷 奈苗	1年	2	行政・企業・病院で公衆衛生看護活動約20年の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、公衆衛生看護学の概念や理論について構造的かつ多角的に教授する科目である。
看護学科	4766	公衆衛生看護展開論Ⅰ（地域）	新谷 奈苗／河村 秋／佐藤 禮子／吉水 清	2年	2	行政・企業・病院で公衆衛生看護活動の実務経験を約20年有した教員が、その経験を生かして、公衆衛生看護を地域で展開し連携していく実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4768	公衆衛生看護展開論Ⅲ（産業保健）	新谷 奈苗／河村 秋／吉水 清	2年	2	企業で産業看護活動の実務経験を約17年有した教員が、その経験を生かして、働く人の健康と労働の調和を支援する実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4769	公衆衛生看護展開論Ⅳ（地域診断）	新谷 奈苗／河村 秋／永岡 裕康／吉水 清	3年	1	行政・企業・病院で公衆衛生看護活動の実務経験を約20年有した教員が、その経験を生かして、地域診断を展開していく実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4771	看護倫理	白鳥 孝子	3年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が、その経験を生かして看護専門職者に必要な倫理について指導する科目である。
看護学科	4772	ヘルスプロモーション	新谷 奈苗／佐藤 禮子	1年	1	行政・企業・病院で公衆衛生看護活動の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、公衆衛生学の要であるライフステージに沿った予防と健康維持・管理の手法を、理論とともに教授する。
看護学科	4774	産業看護学	河野 啓子	2年	1	企業の産業看護職として20年以上にわたって実務を行った後、現在日本産業看護学会理事長として産業看護学全体を俯瞰する立場を生かし、実践的な教育を行う。
看護学科	4775	がん看護学	佐藤 禮子	2年	1	海外を含む臨床経験と永きにわたり大学、大学院でのがん看護教育を行ない、また専門看護師、認定看護師の制度構築にも関わってきた。これらの経験を踏まえ、実践的な教育を行なう。
看護学科	4776	看護研究Ⅰ	刀根 洋子／石津 みゑ子／中垣 紀子	2年	1	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、人間の日常生活行動の意義と、援助に必要な知識や技術を実践的に指導する科目である。
看護学科	4777	看護研究Ⅱ	金子 みち代／土井 一浩	3年	1	看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4778	看護研究Ⅱ	石津 みゑ子／竹内 久美子／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4779	看護研究Ⅱ	白鳥 孝子／新井 敏子／段ノ上 秀雄／山下 尚美／永嶺 仁美	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4780	看護研究Ⅱ	中澤 明美／釜屋 洋子／山下 菜穂子	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4781	看護研究Ⅱ	刀根 洋子／宮内 清子／藤井 美穂子	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4782	看護研究Ⅱ	中垣 紀子／上松 恵子	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4783	看護研究Ⅱ	金子 真理子／寺岡 征太郎／寛 亮子	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4784	看護研究Ⅱ	平山 香代子／鈴木 裕子	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科	4785	看護研究Ⅱ	新谷 奈苗／河村 秋／永岡 裕康／丸上 輝剛／吉水 清	3年		看護の実務経験を有した教員が、その経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。
看護学科 集計						82
看護学部 看護学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					116	

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】
免許・資格科目	5000・5001	教育原理（中・高）	菱田 隆昭	1年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有した教員がその経験を生かして教育の目的・法律・歴史などの理論を現場の事例と関連付けながら指導する科目である。
免許・資格科目	5002・5003	教職入門	柴内 靖	1年	2	小中学校教諭・教頭・校長・教育行政職員としての経験を踏まえ、教職の意義・教員の職務内容等を具体的に示し、教職に対する理解と資格取得に向けた意識を高めていく。
免許・資格科目	5006・5007 /5032・5033	教育心理学／教育心理学（教職）	田口 久美子	1年	2	発達相談員としての経験を有する教員が、その経験を生かして障害のある子どもの理解や教育・支援の在り方を含め、教育に関する心理について、授業を行う科目である。
免許・資格科目	5010・5011	教育課程論	菱田 隆昭	2年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有した教員が、その経験を生かしてカリキュラムの理論と学校現場の事例を関連付けながら教育課程について指導する科目である。
免許・資格科目	5034	英語科教育法Ⅲ	拝田 清	3年	2	2社の高等学校検定英語教科書編集員として『英語コミュニケーション』・『英語表現』の教科書編集に携わってきた経験と、大手予備校講師として中高の生徒を指導し、また、特別講師として多くの高校で授業を行ってきた経験を活かして学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
免許・資格科目	5035	英語科教育法Ⅳ	拝田 清	3年	2	2社の高等学校検定英語教科書編集員として『英語コミュニケーション』・『英語表現』の教科書編集に携わってきた経験と、大手予備校講師として中高の生徒を指導し、また、特別講師として多くの高校で授業を行ってきた経験を活かして学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
免許・資格科目	5036	社会科・公民科教育法Ⅰ	大野 尊史	3年	2	学校や、教育センター勤務で先進的な教育研究と実践を行ってきた経験を生かし、アクティブラーニング等これから求められる指導法に触れる授業を行う。
免許・資格科目	5037	社会科・公民科教育法Ⅱ	大野 尊史	3年	2	学校、教育センター勤務で先進的な教育研究と実践を行ってきた経験を生かし、アクティブラーニング等これから求められる指導法に触れる授業を行う。
免許・資格科目	5038	国語科指導法	大塚 千紗子	3年	4	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして自ら学び、問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる科目である。
免許・資格科目	5039	書道科指導法	川嶋 充	3年	4	高等学校芸術科（書道）教員としての実務経験を有した教員がその経験を生かして高等学校芸術科（書道）教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5012・5013	道德教育の指導法	柴内 靖	2年	2	小中学校の教諭や教育行政職員（指導主事）の経験から、道德教育の在り方と、道德科の授業展開や指導案の作成の仕方等を具体的に学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5043・5044	特別活動の指導法	柴内 靖	3年	2	小中学校の教諭・教頭・校長等の学校現場の経験を踏まえ、特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5016	生徒・進路指導論	田口 久美子	2年	2	発達相談員として、子どもの発達や支援に助言をした教員が、その経験を生かして生徒の発達や指導に対する指導を実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5017	生徒・進路指導論	柴内 靖	2年		小中学校教員や教育行政経験を踏まえ、学校現場における生徒指導の基本や生徒との人間関係作り並びに具体的な進路指導の在り方を学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5045・5046	教育相談	高梨 一彦	3年	2	臨床心理士としてスクールカウンセラー経験のある教員が、その経験を生かして学校現場における生徒理解や生徒への関わり方と相談のやり方を実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5047	事前及び事後の指導	菱田 隆昭／柴内 靖	4年	1	小中学校の教諭・教頭・校長の実務経験を踏まえ、教育現場の実際を伝えると同時に、演習的内容を加えながら、教育実習に際しての必要な実践的な内容を授業の中で展開する。
免許・資格科目	5048	教育実習Ⅰ	菱田 隆昭	4年	4	中学高校での社会科教員としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして教育現場の実際を伝えるとともに、教育実習について実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5049	教育実習Ⅱ	菱田 隆昭	4年	4	中学高校での社会科教員としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして教育現場の実際を伝えるとともに、教育実習について実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5050	教職実践演習（中・高）	田口 久美子／菱田 隆昭	4年	2	中学高校での社会科教員、発達相談員としての実務経験を有した教員が、その経験を生かして教育実習での経験を様々な角度から検証し、教職課程のまとめについて実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5018	教職セミナー	柴内 靖／菱田 隆昭／田口 久美子	2年	2	教育研究者や教員経験を踏まえ、「教員の職務」や「学校現場の教育実践」の状況を具体的に示しながら、教職課程を主体的に学ぶ姿勢を持たせる授業を展開する。
免許・資格科目	5060	生徒指導論	柴内 靖	2年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに教育行政等の実務経験を踏まえ、生徒指導の基本や生徒との人間関係作り等を具体的な事例を提示しながら、実践的な指導力が身に付けられるよう授業を展開する。
免許・資格科目	5061	栄養教育実習	布川 美穂	4年	2	国公立の学校において、養成施設校から実習生受け入れの実務経験を持った教員が、実習生に重要な心構えや実習での課題等を実習生と共に考える授業を行う。
免許・資格科目	5062	教職実践演習（栄養教諭）	布川 美穂	4年	2	国公立の学校において栄養教諭としての勤務経験を持った教員、校長及び養護教諭等の経験者が、学校における栄養教諭の使命や役割などについて実体験を基に授業を展開し教育を行う。
免許・資格科目	5065	日本語教授法	倉八 順子	2年	2	日本国内外での日本語教員の経験のある教員が、実践現場での問題を解説することを通して、現場に資する実践的教授力を養います。
免許・資格科目	5066	日本語教育教材	倉八 順子	2年	2	日本内外での日本語教育の実務経験がある教師が、その経験に基づき授業を行うことを通して、実践的教授能力を育成します。
免許・資格科目	5067	日本語教育実習	倉八 順子	3年	2	日本国内外での実務経験がある教師が、日本語教育の実務経験を実践的に解説する過程を通して、実践的指導力を養成します。
免許・資格科目	5070	学校経営と学校図書館	吉田 昭	2年	2	公立図書館長として、学校図書館の支援を推進してきた経験を生かし、学校図書館の全体像について、学校経営の視点から、学校図書館の実態に即した授業を展開します。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修 学年	単位数	【実務経験の内容】
免許・資格科目	5071	学校図書館メディアの構成	吉田 昭	2年	2	公立図書館長として、学校図書館の支援を推進してきた経験を生かし、学校図書館メディアの構築と組織化について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5072	学習指導と学校図書館	吉田 昭	2年	2	公立図書館長として、学校図書館の支援を推進してきた経験を生かし、学校図書館の教育支援について、学習指導の視点から、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5074	情報メディアの活用	吉田 昭	2年	2	公立図書館長として、学校図書館の支援を推進してきた経験を生かし、インターネットによる情報活用について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5082	図書館概論	吉田 昭	1年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、図書館の全体像と種類に応じた特徴について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5083	図書館制度・経営論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、図書館の制度と経営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5084	図書館情報技術論	坂本 成生	2年	2	公共図書館の司書として図書館のコンピュータ導入や管理、情報検索の実務経験を有した教員が、その経験を生かして図書館の情報技術についての基本的な理解を修得するための授業を行なう。
免許・資格科目	5085	図書館サービス概論	坂本 成生	1年	2	公共図書館の司書として、図書館経営とサービスの実務経験を有する教員が、図書館サービスの全体像を理解するための様々な公共図書館の事例と実践的サービスに触れる授業を行なう。
免許・資格科目	5089	図書館情報資源概論	吉田 昭	1年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、図書館情報資源とその構築について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5090	情報資源組織論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、情報資源組織化の考え方と手段について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5091	情報資源組織演習	吉田 昭	3年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、日本目録規則による書誌記述の作成について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5073	読書と豊かな人間性	石橋 幸子	2年	2	東京都の公立小学校での司書教諭経験15年程度。実際に学校図書館を運営し、読書活動を推進した実務経験を講義に生かす。
免許・資格科目	5093	図書館情報資源特論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、地域資料や専門資料、情報資源の歴史と社会的関連について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5094	図書館総合演習	吉田 昭	3年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の顧問としての経験を生かし、図書館への進路対策、図書館の見学と業務体験、図書館行事の実演について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5100	博物館概論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために博物館の全体的な概説、および博物館の現状や課題を理解できるように指導する科目である。
免許・資格科目	5102	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために博物館における情報機器の活用現状や資料管理におけるデータベースの活用方法について指導する科目である。
免許・資格科目	5103	博物館資料論	小野 真嗣	3年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして資料の調査から活用に至るまでの具体的な方法を指導する科目である。
免許・資格科目	5104	博物館展示論	奥田 環	3年	2	お茶の水女子大学歴史資料館の職員を兼任する教員が、その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する科目である。
免許・資格科目	5105	博物館教育論	加藤 紫識	3年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために、博物館を生涯学習施設のひとつと位置付けた活用方法を具体的事例を挙げながら指導する科目である。
免許・資格科目	5106	博物館資料保存論	加藤 紫識	4年	2	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、または博物館学を学ぶ学生のために、博物館における資料保存の基礎知識を具体的事例を挙げながら指導する科目である。
免許・資格科目	5107	博物館実習 I	加藤 紫識	4年	1	公立博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する科目である。
免許・資格科目	5108	博物館実習 II (館務実習)	加藤 紫識／滝口 正哉／井口 崇	4年	2	公立または私立の博物館において学芸員として実務経験を有した教員が、その経験を活かして博物館学芸員を養成するために、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する科目である。
免許・資格科目 集計					99	
総計 (免許・資格科目を除く)					588	